

# リハビリ通信

## トピックス

この春11名の職員が加わりました。理学療法士33名、作業療法士13名、言語聴覚士7名、合計53名の療法士がリハビリをさせて頂いています。本年度の療法士の目標は「技能向上」です。年間36回以上の勉強会を実施し、スキルアップを目指します。



## リハビリテーション課における5S活動

東大阪病院では治療を受けて頂く環境作りや安全向上、仕事の効率化を図る為、5S活動を取り入れています。5SのSとは、整理・整頓・清掃・清潔・しつけの事をさします。それぞれ「サ行(S)」で始まっているところから「5S」と呼ばれています。東大阪病院リハビリテーション課でもこの活動を実施しています。昨年末、個々の患者さんに最適な訓練提供が出来るよう、不要な物を整理して、道具や治療用ベッドの位置を工夫しました。現在リハビリをされている患者さんにも、「きれいになったね」と好評です。患者様の「最大限の機能回復」「最大限の能力の活用」「社会生活への復帰」を目指して、職員皆が力を合わせて頑張ります。

## 訓練室



リハビリ訓練に必要な設備を十分そろえています。  
安全な訓練が行いやすい様に環境整備を心がけています。

## 回復期 リハビリテーション病棟



病棟にも平行棒等を設置。  
自立に取り組んでいます。

## 回復期リハビリテーション病棟 成績

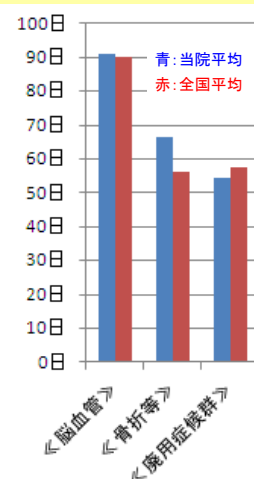
【平成25年1月～3月(全入院患者様平均)】

	当院平均	全国平均
自宅退院率	<b>86.7%</b>	69.7%
FIM(機能的自立度評価)※		
入院時	74.2点	72.6点
退院時	92.7点	88.4点
改善点	<b>18.5点</b>	15.8点

※FIM: 点数が低いほど、生活上の介助が必要なことを示します。

全国平均以上の改善を示し、  
約8割の方がご自宅へ退院されています。

## 疾患別平均在院日数



## 疾患割合

